

# 声掛け等事案の認知状況【令和5年中】

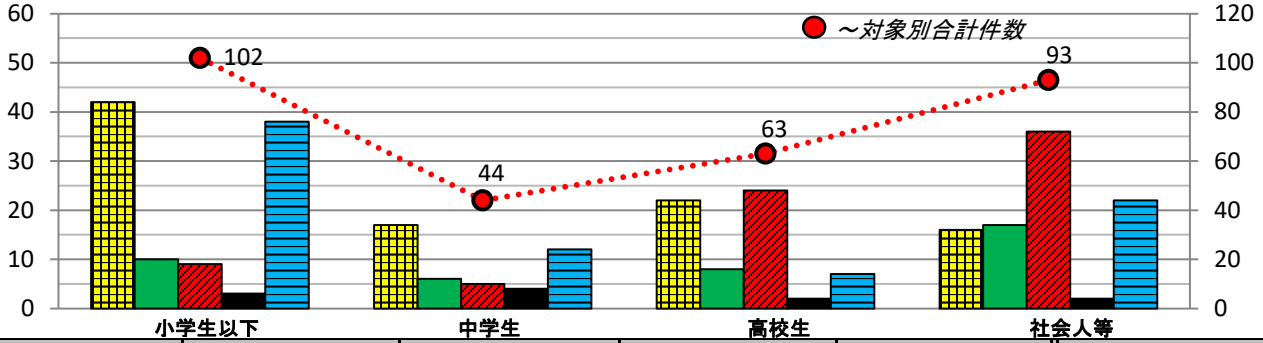
## 1 本資料について

- 声掛け行為……対象者(被害者)に卑わいな言葉、誘惑する言葉、乱暴な言葉などを掛ける行為
- つきまとい行為……対象者(被害者)につきまとい、立ちふさがり、待ち伏せするなどの行為
- わいせつの行為……対象者(被害者)に抱きつき、触れるほか、のぞき見、盗撮、身体を露出するなどの行為
- 暴行的行為……対象者(被害者)の手、足、衣服等をつかむ、叩く、引っ張る、物を投げつけるなどの行為
- 不審者等……上記4つの行為に該当しない行為で、容姿を写真撮影する、見つめるなどの不審な行為

## 2 発生状況(令和5年中)

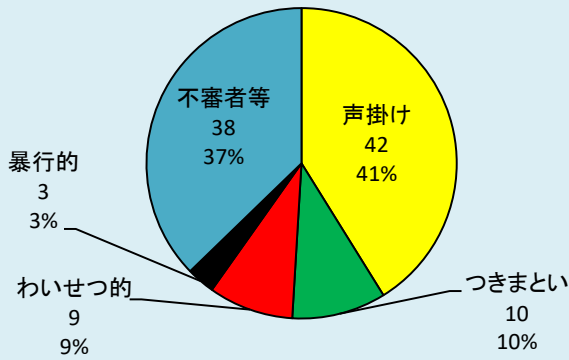
態様別件数(棒グラフ)

対象別件数(折れ線グラフ)

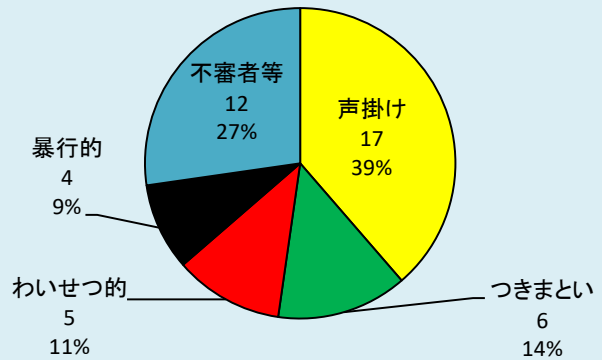


態様 \ 対象	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計(件)
声掛け	42	17	22	16	97
つきまとい	10	6	8	17	41
わいせつ	9	5	24	36	74
暴行的	3	4	2	2	11
不審者等	38	12	7	22	79
合計(件)	102	44	63	93	302

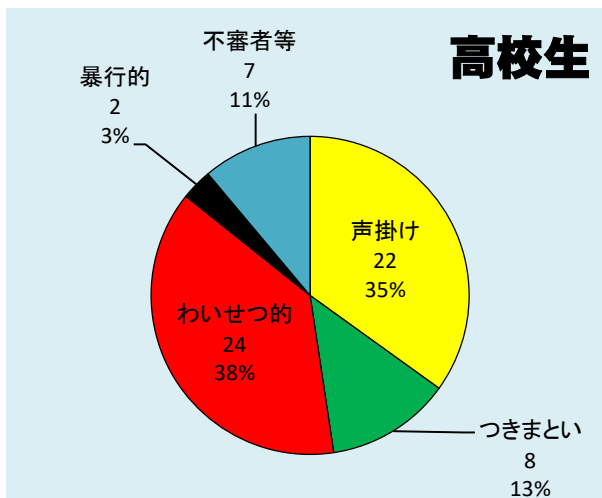
### 小学生以下



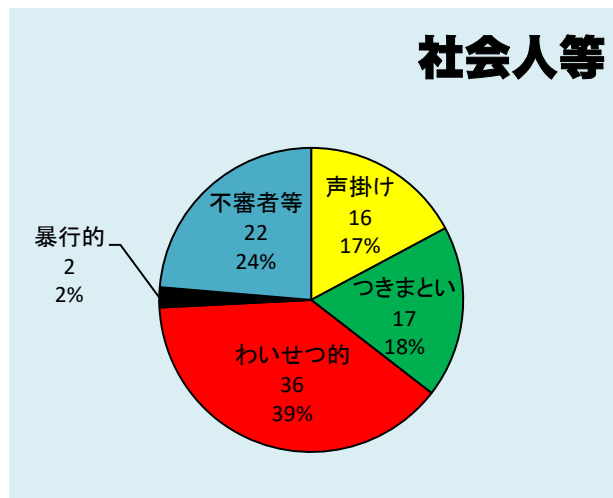
### 中学生



### 高校生

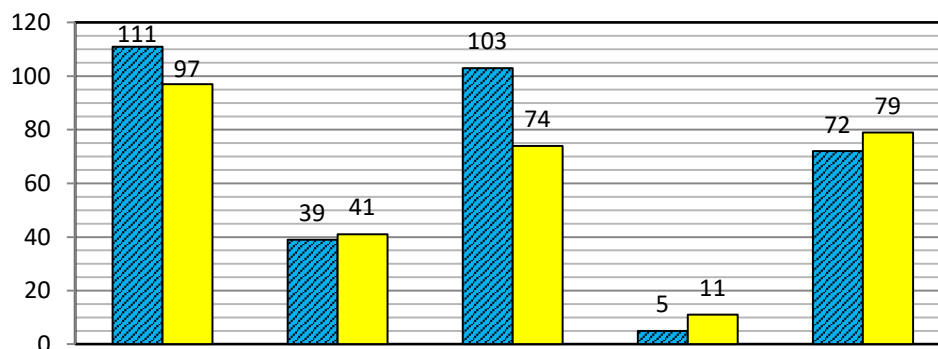


### 社会人等



### 3 前年との対比

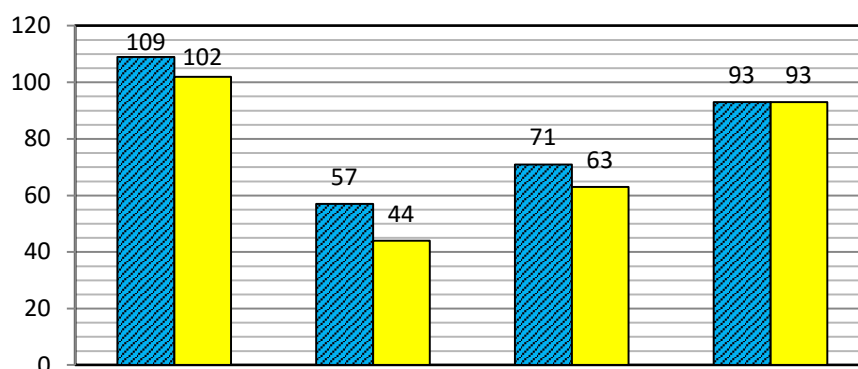
#### (1) 態様別



区分	声掛け	つきまとい	わいせつ的	暴行的	不審者等	合計
令和4年中	111	39	103	5	72	330
令和5年中	97	41	74	11	79	302
前年比	-14	+2	-29	+6	+7	-28

- 令和5年中の認知件数は302件で、前年より28件減少した。
- 態様別に見ると、【声掛け】【わいせつ的】が減少した一方、【つきまとい】【暴行的】【不審者】は増加している。

#### (2) 対象者別

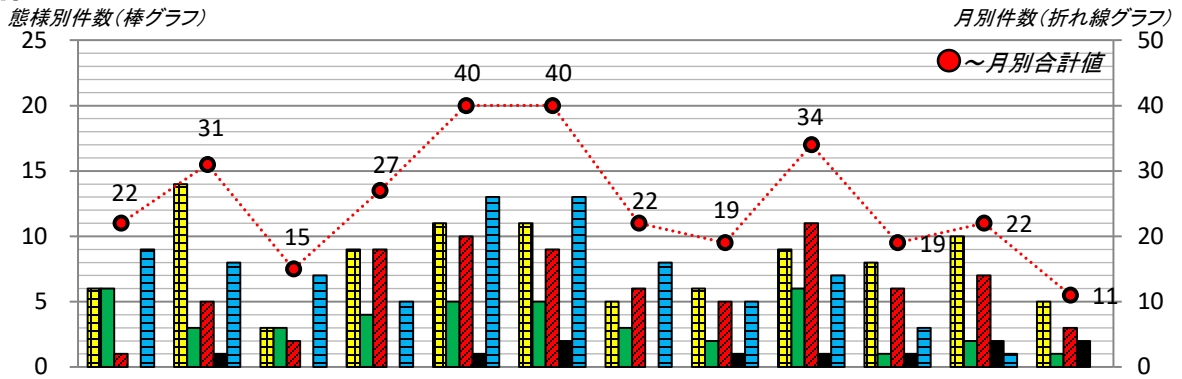


区分	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計
令和4年中	109	57	71	93	330
令和5年中	102	44	63	93	302
前年比	-7	-13	-8	0	-28

- 対象別に見ると、【社会人等】を除いて減少している。

## 4 【月別】認知件数

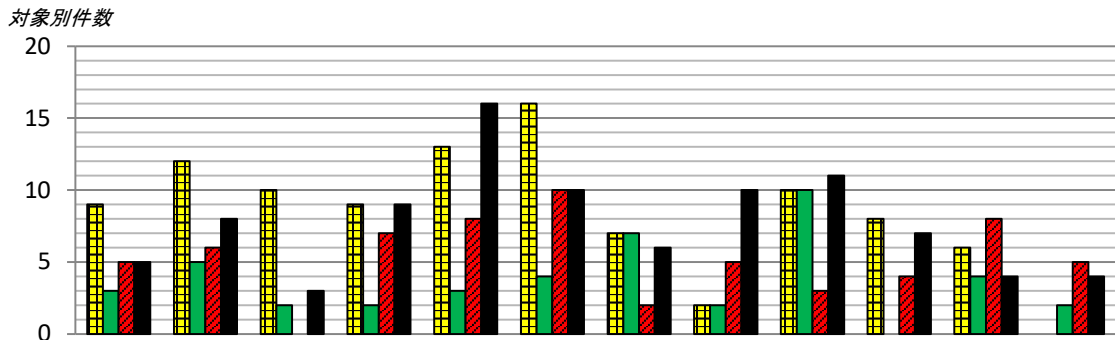
### (1) 態様別



態様 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
声掛け	6	14	3	9	11	11	5	6	9	8	10	5	97
つきまとい	6	3	3	4	5	5	3	2	6	1	2	1	41
わいせつ的	1	5	2	9	10	9	6	5	11	6	7	3	74
暴行的	-	1	-	-	1	2	-	1	1	1	2	2	11
不審者等	9	8	7	5	13	13	8	5	7	3	1	-	79
合計 (件)	22	31	15	27	40	40	22	19	34	19	22	11	302

● 令和5年中の認知件数は【5月】【6月】が40件と最も多く、次いで【9月】【2月】の順に発生の増加傾向が認められた。

### (2) 対象別

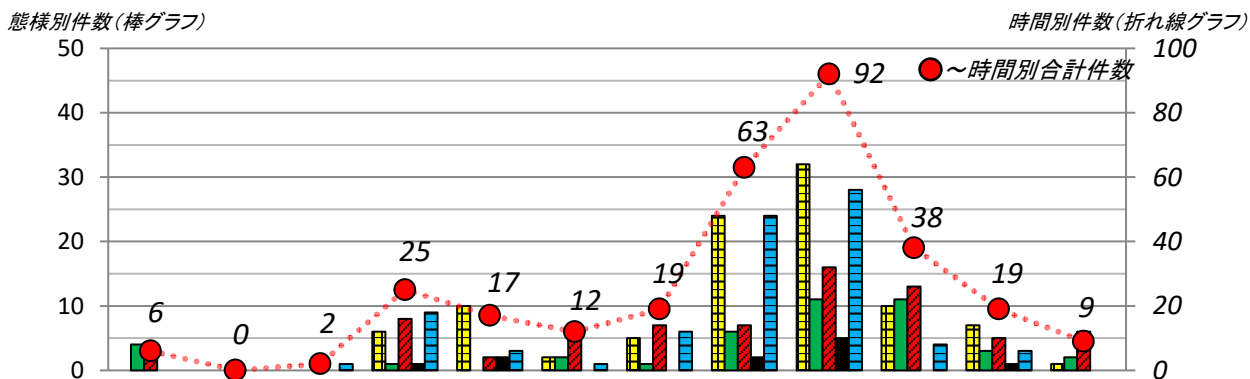


対象 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
小学生以下	9	12	10	9	13	16	7	2	10	8	6	-	102
中学生	3	5	2	2	3	4	7	2	10	-	4	2	44
高校生	5	6	-	7	8	10	2	5	3	4	8	5	63
社会人等	5	8	3	9	16	10	6	10	11	7	4	4	93
合計 (件)	22	31	15	27	40	40	22	19	34	19	22	11	302

● 【小学生以下】は夏期休暇シーズン及び【12月】を除き、年間を通じて高水準で推移している。

## 5 【発生時間帯別】認知件数

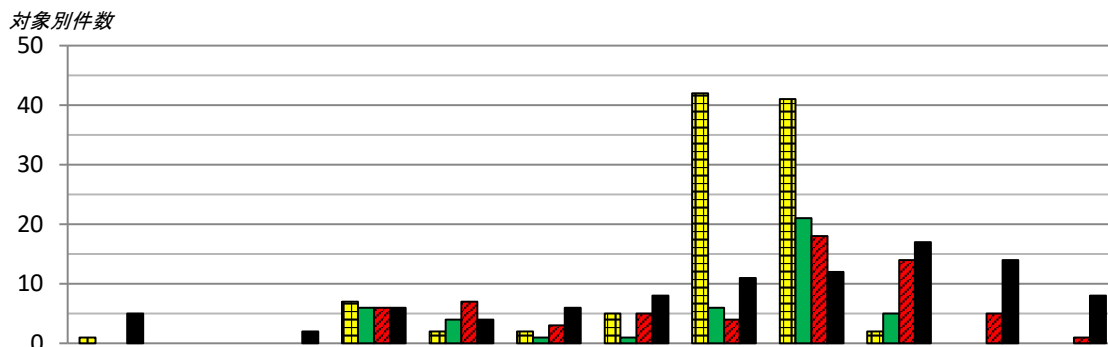
### (1) 態様別



態様 / 時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
声掛け	-	-	-	6	10	2	5	24	32	10	7	1	97
つきまとい	4	-	-	1	-	2	1	6	11	11	3	2	41
わいせつ的	2	-	1	8	2	7	7	7	16	13	5	6	74
暴行的	-	-	-	1	2	-	-	2	5	-	1	-	11
不審者等	-	-	1	9	3	1	6	24	28	4	3	-	79
合計(件)	6	0	2	25	17	12	19	63	92	38	19	9	302

- 事案全体の6割以上が午後2時から午後8時までの下校・帰宅時間帯に発生している。
- いずれの態様も午後4時から午後6時までの間の発生が最も多く、注意を要する時間帯となっている。

### (2) 対象別

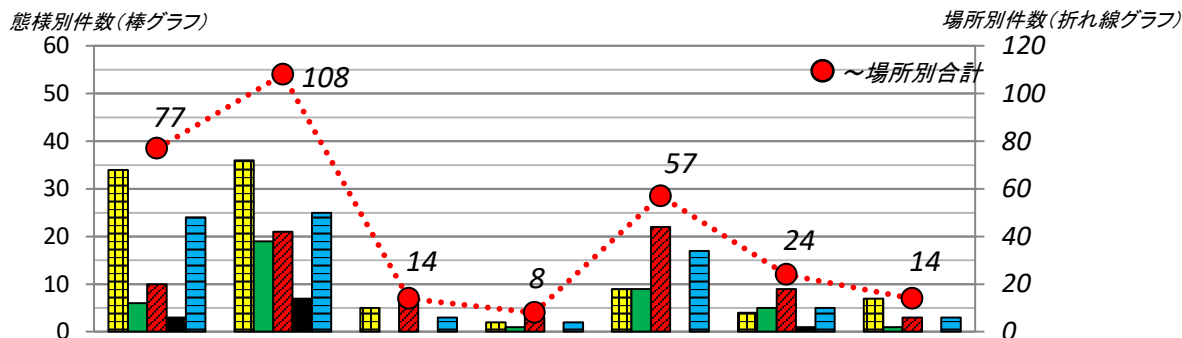


対象/時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
小学生以下	1	-	-	7	2	2	5	42	41	2	-	-	102
中学生	-	-	-	6	4	1	1	6	21	5	-	-	44
高校生	-	-	-	6	7	3	5	4	18	14	5	1	63
社会人等	5	-	2	6	4	6	8	11	12	17	14	8	93
合計(件)	6	0	2	25	17	12	19	63	92	38	19	9	302

- 対象別に見ると、【小学生以下】は午後2時から午後6時までの下校時間帯の発生が8割以上を占める。
- 【中学生】は、前記時間帯の発生が6割以上を占める。
- 【高校生】は、午後4時から午後8時までの下校時間帯の発生が半数以上を占める。
- 【社会人等】は、午後6時から午後10時までの間が発生のピークであり、夜間の発生が多い。

## 6 【発生場所別】認知件数

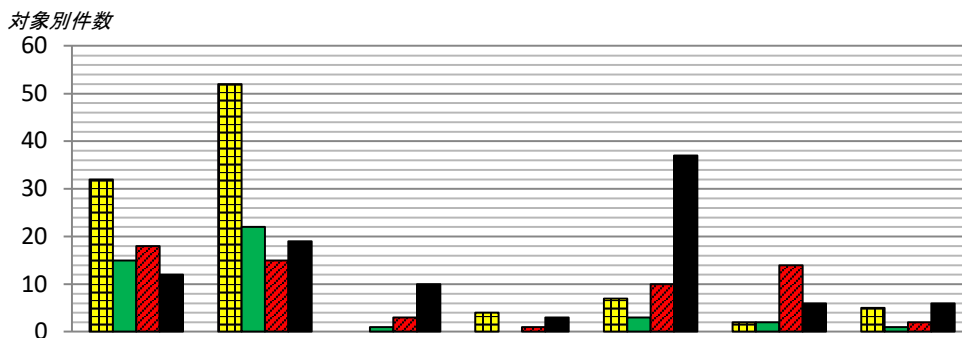
### (1) 態様別



態様/場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
声掛け	34	36	5	2	9	4	7	97
つきまとい	6	19	-	1	9	5	1	41
わいせつ的	10	21	6	3	22	9	3	74
暴行的	3	7	-	-	-	1	-	11
不審者等	24	25	3	2	17	5	3	79
合計(件)	77	108	14	8	57	24	14	302

- 事案全体で見ると、発生場所は【裏通り】が最も多く、次いで【表通り】、【建物内】の順に多い。
- 態様別に見ると、【声掛け】【つきまとい】【暴行的】【不審者等】の発生が【裏通り】【表通り】に集中する一方、【わいせつ的】は【建物内】の発生が最も多く、他の態様に比べ【電車・バス】の割合も高い。

### (2) 対象別

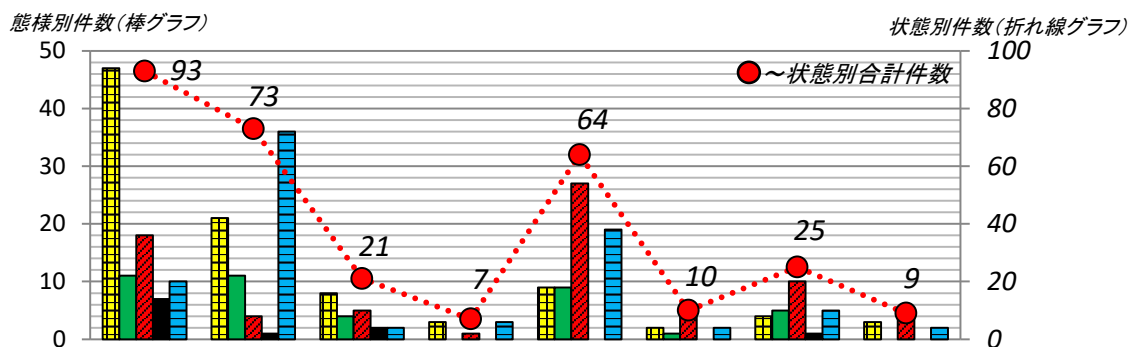


対象 / 場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
小学生以下	32	52	-	4	7	2	5	102
中学生	15	22	1	-	3	2	1	44
高校生	18	15	3	1	10	14	2	63
社会人等	12	19	10	3	37	6	6	93
合計(件)	77	108	14	8	57	24	14	302

- 対象別に見ると、【小学生以下】【中学生】は路上での発生が多く、いずれも対象全体の8割以上を占める。
- 【高校生】は、他の対象と比べて【電車・バス】での発生が多い。
- 【社会人等】は【建物内】での発生が最も多く、対象全体の4割近くを占める。

## 7 【対象者の状態別】認知件数

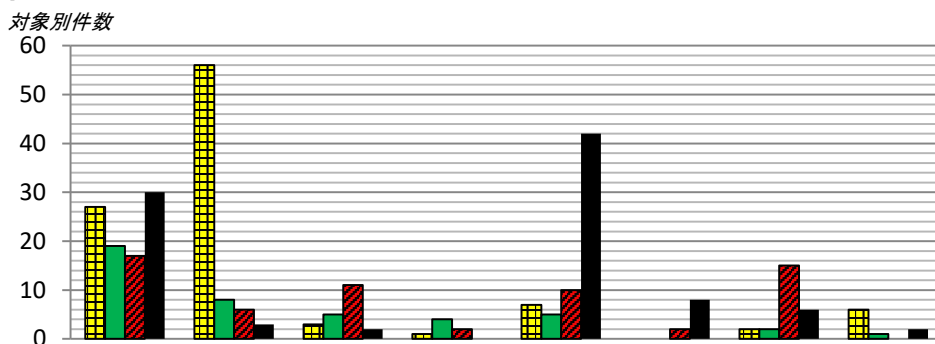
### (1) 態様別



態様 / 状態	歩行 単独	歩行 複数	自転車 単独	自転車 複数	建物内	自動車	電車 バス	その他	合計 (件)
声掛け	47	21	8	3	9	2	4	3	97
つきまとい	11	11	4	-	9	1	5	-	41
わいせつ的	18	4	5	1	27	5	10	4	74
暴行的	7	1	2	-	-	-	1	-	11
不審者等	10	36	2	3	19	2	5	2	79
合計(件)	93	73	21	7	64	10	25	9	302

- 対象者の状態別では【歩行(単独)】が最も多く、次いで【歩行(複数)】が多い。
- 【歩行(単独)】【歩行(複数)】の合計は166件で、歩行時の発生が全体の半数以上を占める。
- 歩行に次いで【建物内】が多く、内訳を見ると【わいせつ的】【不審者等】が大部分を占める。
- 【わいせつ的】は他の態様と比べ【電車・バス】での発生が多い。

### (2) 対象別

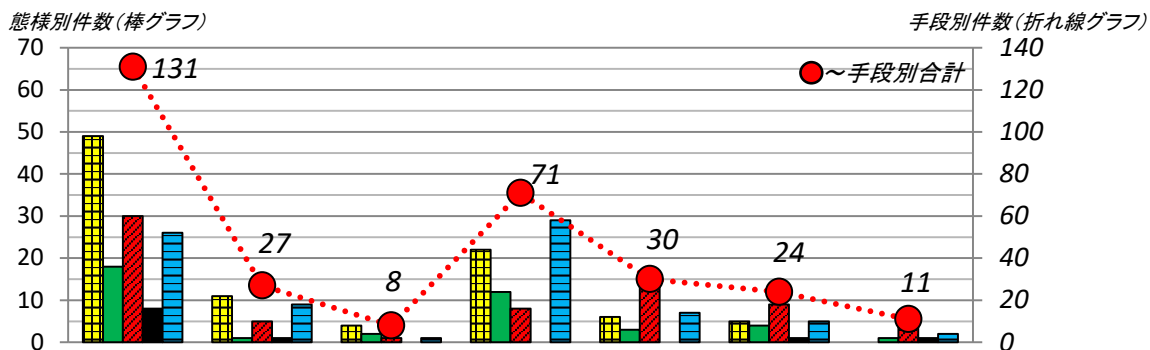


対象 / 状態	歩行 単独	歩行 複数	自転車 単独	自転車 複数	建物内	自動車	電車 バス	その他	合計 (件)
小学生以下	27	56	3	1	7	-	2	6	102
中学生	19	8	5	4	5	-	2	1	44
高校生	17	6	11	2	10	2	15	-	63
社会人等	30	3	2	-	42	8	6	2	93
合計(件)	93	73	21	7	64	10	25	9	302

- 対象別に見ると、【小学生以下】は【歩行(複数)】時が最も多く、【小学生以下】全体の半数以上を占める。
- 【中学生】は【歩行(単独)】が最も多い。
- 【高校生】は【歩行(単独)】に次いで【電車・バス】が多く、他の態様と比べ顕著である。
- 【社会人等】は【建物内】での発生が最も多い。

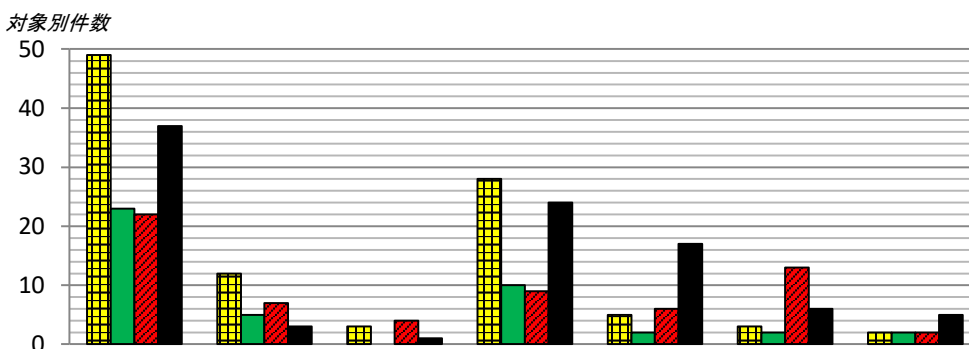
## 8 【行為者の接近手段別】認知件数

### (1) 態様別



- 行為者の接近手段は【徒歩】が最も多く、発生全体の4割以上を占め、次いで【自動車】が多い。
- 態様別に見ると、【わいせつ的】は他の態様と比べ【建物内】での接近が多い。
- 【不審者等】は【自動車】での接近が最も多く、内訳の4割近くを占める

### (2) 対象別



- 【小学生以下】【中学生】【社会人等】に対しては、【徒歩】での接近が最も多く、次いで【自動車】が多い。
- 【高校生】へは、他の対象に比べ【電車・バス】内での接近が多い。
- 【社会人等】へは、他の対象に比べ【建物内】での接近が多い。